



平成 29 年 2 月 8 日

各 位

会 社 名 株式会社 A S I A N S T A R
 代表者名 代表取締役社長 小 坂 竜 義
 (J A S D A Q コード 8946)
 問 合 せ 先 財 務 企 画 部 長 木 下 美 里
 T E L (045) 324-2444 (代表)

特別損失の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社の連結子会社は、平成 28 年 12 月期において固定資産の減損損失（特別損失）を計上する見込みとなりましたのでお知らせいたします。また、最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 6 月 22 日付「営業外費用（為替差損）の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました平成 28 年 12 月期通期の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

当社の連結子会社である上海陽光智寓公寓管理有限公司における不動産賃貸プロジェクトの一部において収益性の低下が見られたため、当該プロジェクトに係る固定資産について、減損損失 40 百万円を特別損失として計上する見込みであります。

2. 業績予想の修正について

(1)平成 28 年 12 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	1,500	55	10	250	14.05
今 回 修 正 予 想 (B)	1,410	6	2	185	10.40
増 減 額 (B-A)	△90	△49	△8	△65	
増 減 率 (%)	△6.0	△89.1	△80.0	△26.0	
(ご参考) 前期実績 平成 27 年 12 月期通期	1,188	58	54	41	2.70

(2)修正の理由

売上高につきましては、第 3 四半期連結累計期間までは概ね予想通りの進捗となっておりますが、第 4 四半期連結会計期間に見込んでおりました不動産販売事業の販売件数が当初の計画より少なくなったため、従来の予想を下回る見込みであります。営業利益、経常利益につきましては、売上高の当初計画からの減少及び中国における不動産賃貸事業の収益悪化などにより、従来の予想を下回る見込みであります。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記減損

損失の計上などにより、従来予想を下回る見込みであります。

(注) 上記記載の業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上